

■特長

- 省エネルギー／省スペース
- 機体差無し
- 量産工程に最適
- 加工温度プロセスモニタリング機能

■用途

- 樹脂溶着
 - － 自動車部品
 - － 医療器具
 - － 電子部品

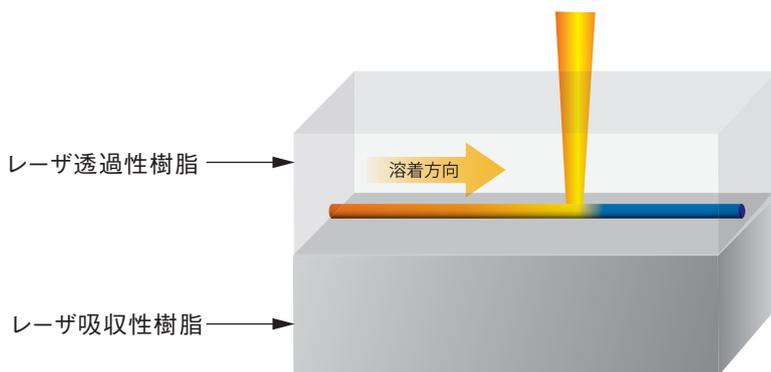


■概要

樹脂溶着用に最適な光源（SPOLD[®] LD照射光源）、ファイバ、レンズで構成されたレーザー加熱システムです。加工温度の上昇・下降をモニタリングするプロセスモニタを内蔵しており、リアルタイムにレーザー加工の『見える化』を実現する、製造現場での量産工程に最適なシステムです。高い電気-光変換効率をもつ半導体レーザー（LD）を採用しているため、省エネルギー化に貢献できます。また、樹脂溶着は接着剤を使用しないため、リサイクル性にも優れ、環境に優しい工法です。母材を破壊する程度までの溶着強度を得ることが可能です。

■用途イメージ

図1 樹脂溶接



レーザー加熱システム L16490-343

■一般定格

項目	仕様	単位
使用温度*1	+10 ~ +30	°C
保存温度*2	0 ~ +50	°C
保存および使用湿度*1	≤60	%
使用場所	高度2000 m以下の屋内	—

*1 結露なきこと。

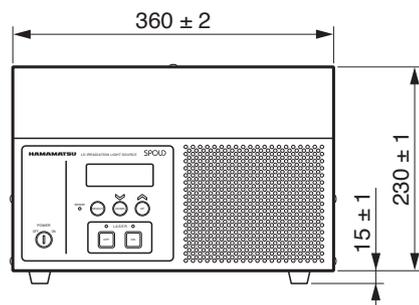
*2 氷結なきこと。

■仕様

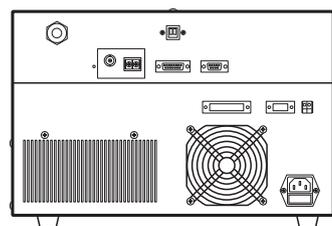
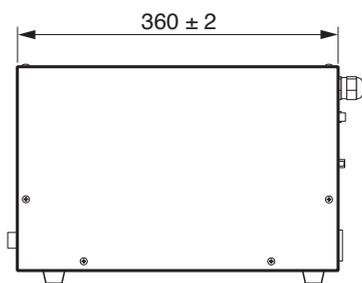
項目	仕様	単位	
主レーザー光 (最大電流設定時)	光出力	≥70	W
	発振形式	連続 (CW)	—
	ピーク発振波長	940 ± 20	nm
ガイド光 (最大電流設定時)	光出力	<0.001	W
	発振形式	連続 (CW)	—
	ピーク発振波長	650 ± 50	nm

図2 外形寸法図 (単位: mm)

●L16490-343



LHA3F0104-02

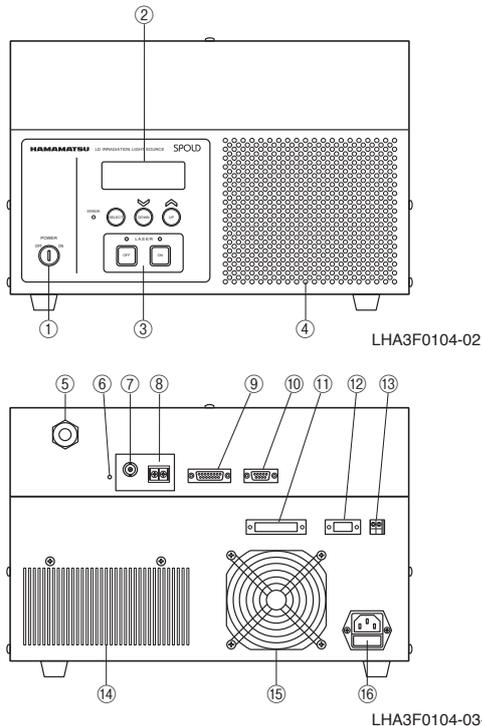


LHA3F0104-03-1

レーザ加熱システム L16490-343

図3 名称と機能

●L16490-343



番号	名称	機能・用途
①	電源スイッチ(キースイッチ)	システム本体の電源をON/OFFするスイッチ
②	液晶表示器	光源の状態を表示
③	操作スイッチ / 表示灯	レーザ照射を制御・表示
④	LD冷却用空気吸入口	LD冷却用吸気口
⑤	ファイバ取出口	レーザ伝送光ファイバ固定部
⑥	POWER ON表示用LED	POWER ON時点灯
⑦	アナログ電圧出力端子	BNCコネクタ レセプタクル
⑧	アナログ電流出力端子	M3端子ネジ
⑨	プロセスモニタ制御信号入力端子	プロセスモニタ用入力端子
⑩	メンテナンス用コネクタ	使用不可
⑪	レーザ外部制御信号入出力端子	レーザ制御用入力端子
⑫	シリアル通信用端子	使用不可
⑬	インターロック端子	レーザ停止用インターロック端子
⑭	LD冷却用空気排出口	LD冷却用排気口
⑮	筐体内空冷ファン	筐体内排気用ファン
⑯	ACインレット(開放デバイス)	電源ケーブル差込口(GNDは確実に接続)

危険 (クラス 4 レーザ)
不可視レーザ放射：ビームや散乱光の目又は皮膚への被ばくを避けること

●本製品から放射される主レーザ光は、肉眼では見ることのできない不可視レーザです。本製品は、IEC 60825-1によるレーザ製品のクラス分けで、「クラス4レーザ」に該当します。本製品を安全に使用していただくためには、IEC 60825-1の規定等に従ってください。



- SPOLDは浜松ホトニクス登録商標です。
- 本資料の記載内容は2022年1月現在のものです。製品の仕様は、改良等のため予告なく変更することがあります。

浜松ホトニクス株式会社 www.hamamatsu.com

- 仙台営業所 〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-1(青葉通プラザ11階) TEL (022)267-0121 FAX (022)267-0135
- 東京営業所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4(常盤橋タワー11階) TEL (03)6757-4994 FAX (03)6757-4997
- 中部営業所 〒430-8587 浜松市中区砂山町325-6(日本生命浜松駅前ビル) TEL (053)459-1112 FAX (053)459-1114
- 大阪営業所 〒541-0052 大阪市中央区安土町2-3-13(大阪国際ビル10階) TEL (06)6271-0441 FAX (06)6271-0450
- 西日本営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-13-6(いちご博多イーストビル5階) TEL (092)482-0390 FAX (092)482-0550